

報道関係者各位

2023年10月25日
公益財団法人日本デザイン振興会

2023年度グッドデザイン大賞を決定・発表 千葉県の高齢者施設「52間の縁側」



GOOD DESIGN AWARD 2023

GRAND AWARD

公益財団法人日本デザイン振興会（会長：内藤廣、東京都港区）は本日、2023年度のグッドデザイン大賞を老人デイサービスセンター「52間の縁側」に決定・発表しました。

グッドデザイン大賞はグッドデザイン賞の最高賞に当たります。今の社会におけるデザインを象徴するとともに、これからの社会でデザインにできることを示すシンボルにふさわしい1点として、1,548点の本年度グッドデザイン賞受賞作の中から決定されました。

2023グッドデザイン大賞（内閣総理大臣賞）

老人デイサービスセンター「52間の縁側」

受賞者：有限会社オールフォアワン+

株式会社山崎健太郎デザインワークショップ



受賞番号：23G120977



<デザインの概要> 地域の人たちが気軽に立ち寄れる、縁側のような老人デイサービス。高齢者や子供、地域住民の誰にとっても居場所となり、困ったときに助け合える福祉の地域拠点である。

<デザインの評価ポイント> デイサービスという型にはまらない、地域でお互いに助け合える場がここでは実現されている。制度としてはデイサービスの施設として運営されているようだが、赤ちゃんからお年寄りまで誰でもウェルカムという状況が何より素晴らしい。おそらく地域社会に賛同してくれるサポーターがいて、助け合える体制ができているのであろう。お年寄りもいつもサポートされるだけでなく、子供を見守ったり、子供も大人の手伝いをしたりと、昔は当たり前であったであろう風景が日常的に展開していることが感じられる。長い縁側と広い屋根下空間がそのコンセプトを見事に体現させ、実際の状況を誘発させている。建築を作っている時から庭づくりのワークショップなどを行い、信頼される場づくりに努めてきたようだ。その着実なアプローチも含めて高く評価できる。

【グッドデザイン大賞受賞者のコメント】

さまざまな面で効率化や利便性が求められている時代の中で、高齢者が人として尊厳を持って生きられるための場が必要と考えてこの施設を作りました。高齢者が幸せを感じられるのは、子どもたちやさまざまな世代の人との触れ合いがある日常ではないでしょうか。いまの社会から失われつつある、昔の暮らしに当たり前にもみられた光景をこの場を通じて取り戻すことで、高齢者だけでなく誰もが幸せに生きられる社会を目指したいです。（石井 英寿／有限会社オールフォアワン 代表）

【グッドデザイン大賞の選出方法について】

グッドデザイン大賞は、本年度のグッドデザイン賞審査委員とグッドデザイン賞受賞者、および一般投票により1点が決定されます。一般投票は、グッドデザイン賞公式ウェブサイトから10月5日から10月24日までの期間、「私の選んだ一品 2023」展会場で10月5日から10月22日までの期間、それぞれ受け付けました。

投票の集計に当たっては、一般：受賞者：審査委員 = 1:5:100 として換算します。

投票の結果、1位と2位の得票差が全得票数の5%以上になった場合は、1位のを大賞に決定します。1位と2位の得票差が全得票数の5%未満の場合は、決選投票を審査委員および受賞者によって行い、得票数の多いものを大賞に決定します。

【グッドデザイン大賞の決定経緯について】

10月25日に開催されたグッドデザイン大賞選出会において、審査委員と受賞者に対して大賞候補者5名による公開プレゼンテーションが実施されました。その後会場で投票が行われ下記の得票結果となりました。

<得票結果>

Panasonic ラムダッシュ パームイン ES-PV6A	1,479票
プリウス	1,701票
52間の縁側	3,996票
NHKシチズンラボ	1,801票
神山まるごと高専	3,230票

【関連資料格納について】

本プレスリリース画像や本日10月25日（水）の17:45-18:15開催の「2023年度グッドデザイン賞大賞記者発表会」関連素材、2023年度グッドデザイン賞の関連資料は、下記URLに格納いたします。

<報道関係者限定：各種ダウンロードサービス> データ格納予定

・10月25日（水）メド「2023年度グッドデザイン賞大賞記者発表会」のオフィシャルスチール

2023年度グッドデザイン賞に関する詳しい情報は、グッドデザイン賞のホームページ内「受賞対象一覧」にて閲覧いただけます。

(URL : <https://www.g-mark.org/award/>)

<https://bit.ly/gda20231025dat>

〈パスワード : press〉



参考／グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は1957年に創設された「グッドデザイン商品選定制度」を継承する、日本を代表するデザイン賞です。グッドデザイン賞の特徴は、対象となるデザインの領域が製品、建築、ソフトウェア、システム、サービス、取り組みや活動など、極めて広範に及ぶことです。これは、私たちの暮らしを構成するさまざまなものごとは、全て人が目的と意志を持ってデザインした成果である、という考えに基づいています。